

なみき通信



令和7年度桜並木学園つくば市立並木小学校 学校だより 10・9月30日号

振り返りから未来へ、地域に開かれた学校へ



日ごろより、保護者の皆さまには教育活動のさまざまな場面で温かいご理解とご協力をいただいております。行事の運営や学習活動の支援、そして子どもたちへの日常の励ましが、学校の力となり、子どもたちの大きな成長につながっています。心より感謝申し上げます。

10月10日には、1学期の終業式を迎えます。子どもたちにとっては、これまでの学習や生活を振り返り、自分の目標にどのように向き合ってきたかを確かめる大切な節目となります。うまくいったこともあれば、課題として残ることもあるでしょう。そうした振り返りを一つひとつ大切にしながら、2学期に向けて新たな目標を立て、よりよいスタートを切ってほしいと願っています。

また、12日には並木公園で「並木まつり」が開催されます。今年度から本格的に取り組んでいるコミュニティ・スクール推進の一環として、並木小学校も管理職が「人工イクラ」のお店を出します。子どもたちが地域の皆さまと交流し、地域の一員として活動する経験は、学校の学びを社会とつなぐ大切な機会となります。本校も地域の中で育ち、地域とともに歩む学校でありたいと考えています。

実りの秋にふさわしく、一人ひとりが努力の成果を実感できる学期となるよう、教職員一同力を合わせてまいります。
校長 大村 千博

並木小の特色ある取組！振り返りを通した非認知能力の育成

本校では、「あたたかい(互いを尊重し、思いやりをもって関われる)児童・たくましい(困難に立ち向かい負けない力を育む)児童」の育成を目指し、非認知能力を高めることを、組織目標の一つとして取り組んでいます。教科の学びだけでなく、「意欲・自制心・協調性・レジリエンス(困難に立ち向かう力)」など、テストの点数だけでははかれない力を育むことが、これからの社会を生き抜く子どもたちにとって不可欠です。各行事の前に子どもたち自身が目標を設定し、活動の途中や終了後に振り返ることで、経験をただの出来事で終わらせず「学び」へとつなげています。

秋には学園スポーツ交流会、校外学習、音楽会、宿泊学習などが続きますが、そのたびに「協力する力」「最後までやり抜く力」など伸ばしたい力を選び、目標や振り返りを書き、自分の成長を意識します。先生方も声掛けやコメントを添え、子どもたちが自分の頑張りに気づけるよう支えています。教育学者ジョン・デューイが「経験から学ぶのではない。経験を振り返ることから学ぶ」と言ったように、振り返ることこそが子どもたちの理解や成長を深めるのです。このような取組で主体性や協調性、挑戦する意欲を育て、子どもたちの将来を支える大切な力を育てていきます！



6年生 つくスタ つくば STEAM コンパス「ストップ！地球温暖化」

6年生は、つくばスタイル科の授業で、昨年度に引き続き、「ストップ！地球温暖化」をテーマとし、「つくば STEAM コンパス」を活用しています。「つくば STEAM コンパス (tsukuba-steam.com)」は、「STEAM」を取り入れた日本最先端の体験型教育プログラムです。本校は、関西大学の向井人史先生、国立環境研究所の濱順子先生をお招きし、さらに筑波大生のサポートも受けながら行っております。直接、地球温暖化について、お話をいただいたり、子どもたちの質問に答えたりしていただいたりしました。第1回目は環境研でつくった地球温暖化を学ぶ「すごろくゲーム」で、遊びながら、対策を考えることができました。今後、子どもたちが課題をもって、それを解決していくためにどうしたらよいのかを考えていく「探究的な学び」をすすめる予定です。このカリキュラムを通し、子どもたちは、持続可能な社会をめざして、地球温暖化を自分事の問題として考え、解決していくためにできることや適応の仕方を深く考え、自分にできることを実践していきます。



4年生 校外学習 茨城県庁・笠間焼体験

9月26日、茨城県庁見学と笠間焼体験に行ってきました。

まず県庁では、案内の方のお話を聞きながら、県庁の仕組みについて学びました。展望ロビー(25階・地上約100メートル)からは、水戸市内はもちろん、晴れた日の



遠くの山や街並み、関東平野まで見渡すことができ、その広がる景色に「すごい！」「きれいだね！」との声があちこちから聞かれました。県の仕事を知るコーナーや災害対策の施設の見学もあり、県庁がどのように地域や私たちの生活を守ってくれているかを実感する時間になりました。説明を聞く子どもたちは真剣そのもので、初めて見るパネル展示に、興味深く見入っていました。午後は笠間焼体験として、手ひねりを行いました。粘土に触れ、「どんな形にしようかな」「釉薬の色はこれにしよう」と悩みながらも、自分だけの器を作ることに夢中になっていました。講師の先生が丁寧に教えてくださり、初心者でも安心して取り組める内容でした。土の匂い、作品が少しずつ形になっていく過程に、「楽しい！」「世界にひとつの器ができた！」という達成感が感じられた4年生でした。

2年生 校外学習 アクアワールド

9月19日、2年生の校外学習として、アクアワールド大洗へ行ってきました。朝からワクワク・ウキウキした表



情で、「お母さんがつくってくれたお弁当が楽しみ！」「イルカのジャンプで水がかか

るのかなあ？」と子どもたちが話していました。班別行動による見学では、珍しい様々な生き物を見て「きれい！」「すごいねえ。」などの声がたくさん聞かれました。混雑していましたが、子どもたちは臨機応変に場所をとり、ショーでは、イルカの迫力あるジャンプやアシカの愛嬌のある芸を見て、大きな拍手を送っていました。班の時計係が時計を腕につけて、初めての班別自由行動を行いました。班の仲間と話し合いながら、自分達で考えて、協力して行動することができました。子どもたちにとって、貴重な経験をするのでした一日になったことでしょう。



桜並木学園スポーツ交流会



9月5日に桜並木学園スポーツ交流会の開会式が行われ、9月25日は6年生が桜南スポーツ公園で、29日は5年生が対面で桜南小学校と大縄競技で競い合うことができました。スポーツ交流会が行われるようになってから、初めて対面での実施でした。10月2日は4年生が競技を行う予定となっております。種目は、1年生：お手玉スロー、2年生：キャッチボールマスター、3年生から6年生：大縄跳び(3分間の跳んだ数)でした。このような取り組みを通して、楽しみながらスポーツへの関心を高め、基礎体

力や目標に向けて努力することの大切さやすばらしさ等を感じることができたのではないのでしょうか。さらに、桜並木学園児童の交流を深めることができたのではないかと思います。

桜並木学園コミュニティ・スクール(CS)

22日に第3回桜並木学園コミュニティ・スクール協議議が桜南小学校で行われました。前回の議事の確認の後、授業参観、熟議を行いました。熟議のテーマは「桜並木学園で育てたい子どもの姿とは」でした。学園・学校のSWOT分析を通して、子どもたちのためにコミュニティ・スクールとしてできる策などを話し合いました。

CSからのお知らせ 【地域・学校との連携行事】12日(日)なみきまつりで「並木小なみまるカラフル人工いくら」 11月8日(土)体育館で、CS主催「サイエンスマジックショー」 地域の方、保護者も観覧自由【なみまる学校教育パートナー】 9月26・27・29日草刈り・窓ふき協力有償ボランティア募集しました。並木交流センターにはたらきかけ、賞状などの筆耕1名引き受けていただけることになりました。

★並木まつりの時、不審者から子どもを守るため、CSでつくった「見守り」のネームプレートを着けてくださる保護者の方 募集中！→協力いただける方は連絡帳などでお声掛けください。稲垣教頭まで。

10月の主な予定

- 1日(水) あそびボランティアによるあそび活動
- 2日(木) 3年居住地交流・4年桜南公園で交流会 3日(金) 1年校外学習
- 6日(月) 学園スポーツ交流会閉会式 7日(火) 3年親子行事
- 8日(水) 委員会(運営・放送)発表・1年放課後子ども教室 9日(木) 委員会活動
- 10日(金) 1学期終業式および2学期始業式 11日(土) 5・6年希望者並木中等科学教室
- 12日(日) 並木まつり 13日(月) スポーツの日 15日(水) 文化芸術鑑賞会 PTA主催保護者も観覧可
- 17日(金) 特別日課・就学時健康診断 12時40分一斉下校(給食有)
- 18日(土) サイエンスキッズリーグ2次6年生3名出場
- 22日(水) 学び推進訪問のため特別日課・5時間授業 14時15分一斉下校
- 23日(木) クラブ活動・1年親子行事 24日(金) 5年出前授業・3年校外学習
- 27日(月) 岩瀬先生公開授業 28日(火) みんなで食べる給食の日 2年町探検
- 29日(水) なみ KIDS 31日(金) 2年親子行事
- 11月5日(水) 4年親子行事 7日(金) 校内音楽会 8日(土) CSによるサイエンスマジックショー